

政策分析シート（平成25年度）

政策名	人が集う魅力あるまちの形成	政策No	06	部名	産業経済部		
関連部名				部長名	石原	内線	440
行政評価事業体系	分野	産業革新都市[]					
目的	観光振興を積極的に推進することで、地域経済・産業の活性化、住民の地域に対する誇りの高揚、来訪者との交流による地域の活性化等を図り、「人が集う魅力あるまちの形成」を目指していく。						
指標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
	観光イベント等入場者数	90千人	31千人	113千人	105千人	115千人	川の手荒川まつり（23年度中止）、汐見ヶ崎祭り（23・25年度中止）、産業展（22年度中止）、伝統技術展、パラの市、都電ウォークラリー（スタンプラリー）
現状と課題（指標分析）	<p>近年、交流人口を拡大することが地域経済活動を活発にする有効な手法であるとされ、国はもとより全国自治体においては、観光振興が推進されている。</p> <p>区においても、観光資源の発掘・PRを行い、交流人口の拡大を図り、にぎわいと活力あるまちづくりを進めることが求められている。</p> <p>（指標の数値は、天候等外的な要因で左右されるため、達成困難な場合が想定されるものである。）</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>地域や産業の活性化を図るため、新たな観光資源の発掘、形成などにより、観光振興を推進していく。</p> <p>都電荒川線、あらかわ遊園、モノづくり見学・体験スポットなどの観光資源を有機的に結び付け、回遊性を高める取組をさらに進めていく。</p> <p>近隣区及び他自治体との連携を強化し、共同事業の実施を進めていくとともに、地域団体等民間でのにぎわい創出を支援していく。</p> <p>インターネット等のツールを活用し、区内外へ積極的に区の魅力や観光情報の発信を行う。</p> <p>観光客が荒川区を訪れた際に楽しめるような満足度を高める環境の整備を進めていく。</p>						

政策を構成する施策の分類			
施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	25年度	26年度	
観光による地域活性化の推進[06-01]	重点的に推進	重点的に推進	区において観光振興を推進することにより、区のイメージアップや区への来訪者の増加を図ることができ、地域経済・産業の活性化、住民の地域に対する誇りの高揚、来訪者との交流による地域の活性化等、多くの効果が期待できる。